

課外活動プログラム 2024 ～詳細～

①葉っぱを食べたのは誰だろう？(5月18日(土),8月中旬,12月中旬)



<活動内容>

京都大学では地域協働活動を実践しており、飛騨市をフィールドに様々な研究が行われています。その活動の一つとして大学生や研究者と交流しながら飛騨の里山にいる生き物について考える企画です。まず、古川町内の森で葉っぱをサンプリングし、昆虫がその葉を食べた痕跡からDNAを検出します。そこから生態系を調査し、昆虫リストを作成する研究です。フィールドワークを行うだけでなく、そのフィールドワークで得られた結果の検証や、そのフィールドワークに参加して自分にどのような変化が起きたのかを振り返るプログラムも行います。大学の研究に触れてみたい人、理科や生物に興味がある人におすすめです。全日程参加者には修了証が授与されます。

【協力:京都大学大学院】休日の活動

②総文祭 飛騨市内散策ガイド(8/2)



<活動内容>

今年度岐阜県で全国総文祭が開催されます。飛騨市では文芸部門が開催され、多くの高校生や学校関係者が全国から訪れます。古川町内には古い町並みや多くの歌碑、「君の名は。」のモデルになった場所など興味深いスポットがたくさんあります。そんな魅力を全国からいらっしゃる方々に伝えながら交流します。ガイドする内容も考えます。コミュニケーション力やプレゼン力を高めたい、古川の町が大好きな人におすすめです。一緒に全国総文祭を盛り上げましょう。事前にガイドのリハーサルを行います。

総文祭に参加する吹奏楽部、科学部、写真部、美術部の生徒は参加できません。

【協力:総文祭岐阜県実行委員事務局】 夏季休業中の活動

③小学生サイエンス教室(8/6)



<活動内容>

皆さんが先生になる1日。ワークショップや実験を通じて、小学生に理科や数学の面白さを伝えます。昨年は小学校高学年15名ほどが参加し、植物について学び、押し花のしおりを作成したり、三角形の重心を利用したコマを作成しました。小学生1,2名に高校生1名がついてワークショップを行います。理科や数学が好き!子どもたちと触れ合いたい!小学校の教員を目指しているという人におすすめです。

【協力:飛騨市教育委員会】 夏季休業中の活動

④学習サポーター(7/25・30・31)



<活動内容>

古川小、古川西小、古川中、国府中で行われる夏休みの学習会にサポーターとして参加します。活動は午前半日です。昨年は計5日間実施し、約40名の生徒が参加しました。児童・生徒に勉強を教えたり学習方法をアドバイスしたりします。休み時間には一緒に遊ぶことも。教育関係に興味がある人におすすめです。

【協力:飛騨市教育委員会】 夏季休業中の活動

⑤和光園清掃活動 (10月中旬)



<活動内容>

和光園へあらかじめ作った雑巾を寄付し、和光園内の清掃活動を行います。清掃活動は窓ふき、床掃除、など普段なかなか手が回らない部分をきれいにします。平日放課後の2時間程度のボランティアなので、休日はなかなか時間がないという人にもおすすめです。ボランティアをしたい、ボランティアに興味があるけどなかなか参加できないという人におすすめです。

【協力:社会福祉法人和光園】 平日放課後の活動

⑥絵本読み聞かせ会



<活動内容>

子どもたちに本の楽しさを伝える活動です。読み聞かせサークルの方に教えていただきながら読み聞かせの練習をした後で、実際にハートピアに集まっている未就学児の親子に読み聞かせを行います。絵本の魅力や読み聞かせのポイント子どもたちに楽しんでもらう手遊びなども学べます。保育や幼児教育に興味がある人、子どもが好きな人におすすめです。

【主催：NPO 法人思い出の絵本展】 休日午前の活動

⑦飛騨の先輩に学ぼう(家具)(6/15)



<活動内容>

ESDで飛騨家具について探究したグループが、吉城高校の生徒にも1年間探究して見つけた飛騨家具の魅力を知ってもらいたいと企画したプログラムです。飛騨家具の歴史を知ることができたり、実際に飛騨家具に触れたりすることができます。飛騨家具の製作工程を見ることがもできます。世界に誇る飛騨家具の魅力をみつけましょう。

【協力：飛騨産業(株)】 休日午後の活動

⑦飛騨の先輩に学ぼう(食)



<活動内容>

古川の歴史ある旅館であるハツ三館の料理長秋田直樹さんに飛騨の郷土料理を教えてください。実際に郷土料理を調理し、出来上がった料理を試食します。昨年はこも豆腐の卵とじ、煮たくもじの飛騨牛巻き、すくな南瓜の豆乳仕立て、釜炊きごはんを作りました。郷土料理をおいしく学ぶ活動です。*材料費等が必要になることがあります。

【協力：ハツ三館】 休日午前の活動

⑧子ども食堂お助け隊 毎月1回(リピート歓迎)



<活動内容>

古川キリスト教会で月に1回行われるわかみやわくわく食堂(子ども食堂)のお手伝いです。お昼ご飯の調理のお手伝いをしたり、配膳をしたり、子どもたちと一緒に遊んだり勉強を教えたりします。大人も子どもも、外国の方も様々な方が利用するわくわく食堂でボランティアを行います。地域のボランティアスタッフの方とも交流でき、スタッフの方々がどのような思いで子ども食堂を運営されているか知ることができます。とっても美味しいお昼ご飯つきです。1回のみでの参加も、継続での参加もできます。保育や教育、調理や栄養に興味がある人、将来地域福祉に携わりたい人におすすめです。

【主催:古川キリスト教会】 土曜日朝から14時くらいまでの活動

⑨ ヒダスケ!(通年)



<活動内容>

困ったときはお互いさま!飛騨市民の様々な「困りごと」に、全国の皆さんと「お助け」することで、地域の交流と支え合いを創るプロジェクト。様々な活動があり、自分の興味・関心に合わせてプログラムを選択できます。そしてお返しとしてさるぼぼコインが500ポイントもらえます。学校外での活動のため、地域の方や全国からヒダスケ!に参加される方々と交流もできます。

【主催:飛騨市役所総合政策課】 プログラムにより活動時間は異なる

⑩MS リーダーズ(年2回)



<活動内容>

MS(マナーズ・スピリット)リーダーズ。中学・高校生が非行防止やボランティア活動を展開します。本校では挨拶運動や自転車整備などを行っていますが、年2回古川駅や古川小学校での挨拶運動に参加してくれる人を募集します。早朝、飛騨古川駅や古川小学校まで来られる人の参加を待っています。

【運営:生徒指導部】 平日早朝(登校前)の活動

①スマイル広場(例年 7 月中旬)



<活動内容>

飛騨吉城特別支援学校の小学部の児童と遊びを通して交流します。どうしたら楽しい時間を作れるか、障がいのある児童の特性を考えながらアイデアを出し合います。当日は考えたゲームや工作をして交流をします。特別支援教育やボランティア活動に興味がある人におすすめです。

【主催：飛騨吉城特別支援学校】 休日午前の活動

②俳句・短歌で飛騨を盛り上げよう



<活動内容>

年間を通して金曜日の放課後に書道室にて行います。自由参加なので、時間のある時のみの参加も可能です。講師の野田晶子先生が俳句や短歌の詠み方を楽しく伝授して下さるので、初心者でも大丈夫です。学校生活の合間に詠んだ作品を飛騨主催のコンクール(飛騨市俳句大会、飛騨市短歌大会、自由の女神へのラブレター)に応募します。

【講師：野田明子先生】 金曜日放課後、書道室での活動